

















アクションプラン	ヘッドライン	具体的な活動	活動内容	貢献するSDGs
<p>お客さまのお役に立つ金融サービスを通じて、地域経済の活性化に貢献します。</p>  <p>地産都消プロジェクト</p>  <p>「補助金・助成金説明会」をオンライン開催</p>  <p>「令和2年度ひがしん創業塾」をオンライン開催</p>  <p>ひがしんBig Advanceスタート</p>	産学官金連携事業	地産都消プロジェクト	<p>気仙沼信用金庫、東京海洋大学と連携して、東日本大震災で被害を受けた三陸気仙沼産の海産物を都内へ販路拡大するための支援をする広域連携事業です。第23回信用金庫社会貢献賞では「Face to Face賞」を受賞しました。墨田区、墨田区商店街連合会と連携し、気仙沼産メカシキの認知度アップやコロナ禍で苦慮する飲食店を支援するため、キッチンカーでメカシキ弁当を販売しました。</p>	
		ビジネスフェア開催	<p>地域の中小企業の優れた技術や商品を広く知ってもらい新たなビジネスチャンスの創造を目指し、両国国技館で開催していたビジネスフェアをオンラインで開催しました。広域連携先企業も多数出展し、ビジネスマッチングも含めた複合的な支援により、地域社会へ貢献しています。</p>	
		丸森町復興プロジェクト	<p>令和1年の台風19号で大きな被害にあった宮城県丸森町の復興を、日本財団、信金中央金庫と連携して支援しています。熱中小学校丸森復興分校の開校や丸森熱中ツアーの開催などを通じて、知と心のボランティアの一翼となる有志を募り、関係人口の増加と今後の地域経済を担う人材の育成を応援しています。</p>	
	補助金・助成金申請支援事業	申請書類作成支援 事業計画書策定支援	<p>国・自治体の補助金や助成金の制度活用について、知見や経験を有した専門家が、申請に係る事業計画書の策定や申請書類の作成をサポートします。コロナ禍においては、コロナ関連補助金・助成金を中心とした申請支援、休日相談および出張相談を開催しました。</p>	
	創業支援・事業承継支援事業	ひがしん創業塾 創業、事業承継セミナー	<p>創業支援：墨田区、足立区、江東区、江戸川区、TKC東・東京会などと連携して、4区合同によるオンライン創業塾を開催するなど、創業者に対し創業に必要な基礎知識の習得や事業計画の策定をお手伝いします。 事業承継支援：事業承継に関するアンケートを行い、悩みを抱えているお客さまに専門家とともにアドバイスをいたします。</p>	
	新型コロナウイルス感染症への対応	本業支援  地元企業支援	<p>資金繰り支援：経営に影響を受けている事業所に、全国制度・各自自治体の新型コロナウイルス対策関連の制度融資を主体に積極的な資金繰り支援を行っています。令和2年度実績19,075件318,729百万円。 非対面支援：オンライン経営相談や「ビッグアドバンス」を導入し、コロナ禍における非対面支援を拡充しています。</p> <p>新型コロナウイルスの影響を受けている地元企業の売上に貢献するために、職員がお弁当などを購入しています。 キッチンカー支援：「商店街PR」事業（墨田区と墨田区商店街連合会が連携）の一環で、区内飲食業支援目的のキッチンカー弁当販売に職員もお手伝いをしています。また、令和3年5月にはキッチンカーを1台寄贈しました。</p>	

アクションプラン	ヘッドライン	具体的な活動	活動内容	貢献するSDGs
<p>地域社会のお役に立つ活動に取り組み、地域の豊かな暮らしの実現に向け、お手伝いをします。</p>  <p>オーロラ第28回会員大会「オンラインセミナー」</p>  <p>清掃ボランティア活動</p>	<p>地域との絆づくり</p>	<p>お客さま組織の4つの会</p> <p>ボランティア・慈善活動</p>	<p>経営者の会「ひがしんビジネスクラブ オーロラ」、「ひがしん若手経営者の会 ラパン」、女性の会「ひがしんレディースクラブ レインボー」、年金受給者の会「ひがしんわいわい倶楽部」の4つの会を通して地域社会の活性化と繁栄に貢献します。</p> <p>清掃ボランティア活動：自治体や町会など地元の皆さまと共同で地域の清掃活動やごみの回収活動などを実施しています。 防災備蓄食品の寄付：入れ替え時期の防災備蓄食品を食品ロスの観点から福祉団体等に寄付しました。 新日本フィルハーモニー交響楽団に寄付金贈呈：地域文化振興のために楽団に、寄付金を贈呈しました。 向島交通安全協会に楽器贈呈：交通少年団に所属する鼓笛隊へ交通安全協会の活動の一環として楽器を贈呈しました。 地域にマスクを寄贈：新型コロナウイルス感染症防止対策として、墨田区医師会、江東区、江戸川区に対しマスクを1万枚ずつ寄贈しました。</p>	  
 <p>新日本フィルハーモニー交響楽団に寄付金贈呈</p>	<p>自然災害の備え</p>	<p>自然災害時の被災者、帰宅困難者受入</p> <p>垂直避難協定締結</p> <p>金融機能の維持</p>	<p>災害時における被災者や帰宅困難者の受入に関する協定を墨田区、江東区、江戸川区、葛飾区と締結しています。店舗を一時滞在施設として提供し、食料や飲料水および毛布・簡易トイレなどを準備しています。また、墨田区と水害発生時の垂直避難協定を締結し、水害に対しても連携して取り組んでいます。災害時の帰宅困難者受入については、連携地域の拡大に向けた活動を展開中です。</p> <p>災害時等のライフラインである金融システムを維持するために、令和2年1月のホストコンピューター更改に合わせて、地方にホストコンピューターを設置すると共に、別の地域にバックアップセンターを分散させることにより、災害時のデータ復旧に万全の体制を敷いています。</p>	
 <p>向島交通安全協会へ楽器贈呈</p>	<p>金融犯罪への対応</p>	<p>マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の強化</p> <p>振り込め詐欺等特殊詐欺撲滅に向けた取組み</p>	<p>お客さまが資金洗浄・テロ資金供与・租税回避などの、犯罪行為に関与させられることを防止することにより、犯罪などに対する地域の安全性を高め、地域経済の健全な発展に貢献します。</p> <p>窓口での声掛けや警察等との連携による被害防止に向けた啓蒙により、特殊詐欺のターゲットとされている高齢者が安心して生活できる社会の実現に向けて取り組んでいます。</p>	 

アクションプラン	ヘッドライン	具体的な活動	活動内容	貢献するSDGs
<p>地域の未来を担う人材の育成に貢献します。</p> <p>ひがしんの職員から健康や元気を発信します。</p>   	<p>地域の未来を担う人材育成</p>	<p>金融リテラシー向上セミナー</p>	<p>資産運用セミナーなどの各種セミナーを開催して、お客さまの金融知識の向上の一助となるように努めています。コロナ禍においては、中小・小規模事業者の皆さまが活用できる国（経済産業省）、東京都、千葉県補助金・助成金説明会をオンライン配信により開催しました。</p>	
	<p>働きがいのある職場づくり</p>	<p>職員とその家族の健康増進 働き方改革</p>	<p>職員はかけがえのない貴重な財産です。職員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業として、「健康経営優良法人」に5年連続して認定されています。</p> <p>また、ひがしんバレーボール部は、地域の小中学校への公開授業やバレーボール教室への部員の派遣など、スポーツによる地域貢献活動に取り組んでいます。コロナ禍におけるトレーニング方法を子供たち向けに、墨田区と連携し動画配信した活動などが評価され、「東京都スポーツ推進企業」に認定されました。</p> <p>お客さまに向けた活動としては、東京労働局と締結した包括連携協定に基づき、働き方改革の意義や取り組むメリットについてセミナーを開催して周知を図っています。コロナ禍のためセミナーに代わり、雇用調整助成金などの施策についてメルマガなどでお知らせし、申請の際にはサポートをしています。</p>	 
	<p>女性躍進 ・子育て支援</p>	<p>仕事と育児の両立支援</p>	<p>育児をしながら働き続けられるよう、仕事と育児の両立を目指し取り組んだ結果、より高い水準の子育てサポートに取り組んでいる企業として、厚生労働大臣から「プラチナくるみん」に認定されました。さらに仕事と育児の両立がしやすい職場環境を整え、ワーク・ライフ・バランスの実現を目指します。</p>	
		<p>子育て支援商品の充実</p>	<p>ファミリーとくたくとく定期積金、教育ローン等の子育て支援商品を揃え、子女の子育てを応援します。</p>	

アクションプラン	ヘッドライン	具体的な活動	活動内容	貢献するSDGs
<p>環境に配慮した金庫経営に取り組みます。</p>  <p>クリーンアップキャンペーン</p>  <p>荒川区3店舗がエコフォワード事業者認定</p>  <p>環境改善活動</p>	<p>環境負荷低減に向けた取組み</p>	<p>ペーパーレス化の推進</p>	<p>膨大な紙の書類等を一部電子化しています。また、会議資料の紙による配布を取りやめパソコンで見ることで、紙の使用量の削減や資料の送付に関わる輸送時のCO2排出削減など、環境負担軽減に取り組んでいます。令和3年2月より出資証券のペーパーレス化を実施しました。</p>	
		<p>廃棄物削減とリサイクルの推進</p>	<p>ペーパーレス化による廃棄物削減やゴミの分別・細分化による資源リサイクルを推進しています。「第76期事業報告書」は再生紙や植物インキを使用して発行しました。</p>	
		<p>省エネルギーの推進</p>	<p>電気使用量の約2/3を占める空調、照明等の省エネルギーに取り組めます。令和2年度は、本店、荒川支店の空調設備を電気・ガスのハイブリッドタイプに変更し、省エネ化を推進しました。</p>	
	<p>環境に配慮した活動・サービス</p>	<p>エコ関連ローンの取扱い</p>	<p>ハイブリッド車・電気自動車・電動アシスト付自転車などのエコカーに関連する資金や、エコ関連を目的に「地域活性化ローン」を利用させていただき、金利を優遇することで利用を促進し環境問題の改善に貢献します。</p>	
		<p>ESG投資</p>	<p>調達資金の全てが、適格な環境プロジェクト、ソーシャルプロジェクトなどに充当される債券への投資を行っています。令和3年より「ESG投資実績のお知らせ」としてホームページ上で投資実績をお知らせしています。</p>	
		<p>クリーンアップキャンペーン</p>	<p>地域の美化活動の一環として、墨田区職員や近隣企業社員と協働で実施される「クリーンアップキャンペーン」に参加して、歩きタバコ防止のたすきをかけながら路上喫煙禁止ポケットティッシュを配り、クリーンアップの啓発活動を行いました。また、荒川区内の3店舗が荒川区の「エコフォワード事業者」の認定を受け、地域の皆さまとともに環境改善活動に取り組んでいます。</p>	